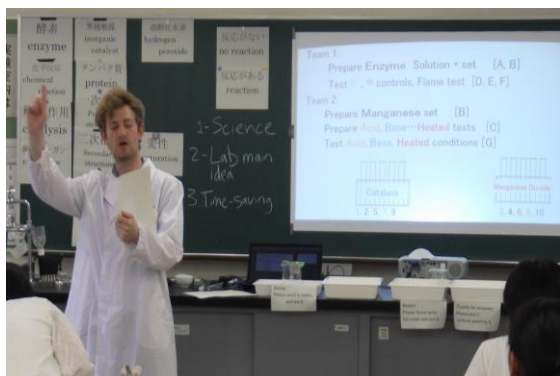


平成30年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SS II・SSB Biology Experiment in English
期 日	平成30年6月21日(木)・22日(金)実施
会 場	長岡高校 生物実験室
対 象	2年生普通科理系生物選択者・2年生理数科全員
目 的	<ul style="list-style-type: none"> 英語での実験を経験することで、科学研究において必要である英語の学習意欲を高めるとともに、教科の枠を超えた学びを体験する。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> 長岡高校のALTであるマット先生が英語で実験の指導を行った。 実験はカタラーゼを用いて酵素の性質を理解する内容である。 はじめに実験の指示をマット先生が英語で行った。 生徒は説明の後、英語で書かれたプリントを見ながら実験を進めた。実験結果の記録は英語で行った。 最後にまとめとしてマット先生から簡単な質問があり、生徒はそれに答えた。



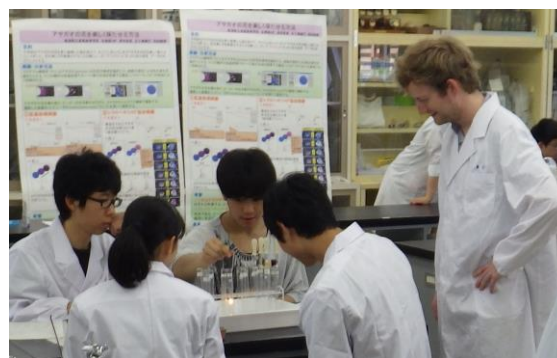
パワーポイントを用いて実験内容や器具の操作を説明するマット先生。



実験中の様子。わからないことがあった生徒はマット先生に質問していた。



実験中は基本的に英語。器具の指示も英語です。



実験を見守るマット先生

アンケート 評価	<p>授業後のアンケート結果を集計すると、</p> <p>Q 英語での実験指示はよく分かりましたか？</p> <p>よく分かった 【35%】</p> <p>少し分かった 【56.7%】</p> <p>あまりよく分からなかった【6.7%】</p> <p>まったく分からなかった 【1.7%】</p> <p>普段の英語の授業では使わない単語が多く出てきて、少し苦労したようですが、全体的には英語での指示もよく理解できていたようです。</p> <p>Q 自分の英語を使う能力が向上したと感じましたか？</p> <p>向上した 【20%】</p> <p>やや向上した 【45%】</p> <p>変化なし 【35%】</p> <p>今回は英語の“聴く”“読む”が中心で、ディスカッションではないのでこのような結果になりました。</p> <p>Q 今回の経験で、自分の英語学習の意欲は変化しましたか？</p> <p>向上した 【26.7%】</p> <p>やや向上した 【50%】</p> <p>変化なし 【23.3%】</p> <p>やや低下した・低下した 【0%】</p> <p>75%以上の生徒が、この体験は英語の学習意欲を向上させると言っています。</p>
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的な用語を聞き取るのは難しかったが、英語での説明はとても新鮮で面白かった。実験以外の授業も英語でやると楽しそうだった。 ・ 英語の授業はなかなか新鮮だったが、もう少し英語に慣れて自然と理解できるようになれば良いと思った。 ・ 生物に関する英単語がたくさん出てきて「そういうふうを書くのか」と感じました。実験も楽しかったです。ありがとうございました。 ・ 英語で意思を伝えるのは難しかったです。実験の説明はよく分かりました。

